

愛知県立刈谷東高校

8月8日(土) 5校目

タイトル

手紙

兵藤友彦作

あらすじ

部員が全員辞めてしまい、ひとりぼっちになってしまった刈谷東高校演劇部に、2人の中学生から手紙が届く。手紙のやりとりが始まる。でも本心は素直には言葉にできず…。

「人はいかにして変われるか」という切実な問いを、自身の経験を題材として追求した作品です。

フリースペース

こんにちは。刈谷東高校演劇部です。

昨年度に引き続き、今年も県大会に出場できました。部員一同、とても喜んでいきます。

刈谷東高校は、生徒の約6割が不登校を経験しています。

私たち演劇部も皆、不登校でした。

このお芝居に出てくるのは、不登校から抜け出せない中学生たちであり、部員みんなが辞めて行き、ひとりぼっちになってしまった女子高生です。

まさに私たち自身が直面していた現実を題材にしたお芝居です。

でも、と私たちは思っています。

このお芝居は、すべてのひとが一度は直面したことのある気持ちを形にしたものであると。

私たちの声はみなさんに届くでしょうか。